

諮詢映画

映画名	みんな、おしゃべり！
制作者等	GUM株式会社
内容・推奨理由 (案)	<p>本作品は、言語・コミュニケーション格差の下でのトラブルを通し、多様な背景を持つ登場人物たちの理解とつながりを丁寧に描いた物語である。</p> <p>日本手話やクルド語などの言語や、日本人ろう者やクルド人聴者など多種多様な背景を持つ登場人物が描かれており、青少年の多様なマイノリティへの理解を深め、知識を広げることに役立つものである。</p> <p>些細なきっかけから問題が発展し人々が対立していくが、糸余曲折を経てそれが解決され、対立していた者たちが融和していく描写は、青少年の他者を尊重し合い大切にする心を育てるものである。</p> <p>ろう者と聴者、日本人と外国人など、自分と異なるコミュニティや理解できていない他者の存在を認め理解しようとする姿勢は、青少年が他者の気持ちや立場を想像し理解することにつながり、思考力や観察力を養うことができる。</p> <p>本作品は、条例施行規則第2条の優良図書類等の推奨の基準</p> <p>第二号 青少年が知識を身につけ、教養を深めていくことに役立つものであること。</p> <p>第三号 青少年の人を慈しみ、大切にする心を育てるものであること。</p> <p>第五号 青少年の思考力、批判力又は観察力を養うものであること。</p> <p>に該当し、青少年（主として中学生以上）を健全に育成する上で有益であると認め、中学生以上を対象に推奨を行う。</p>